

高井戸小学校 7月14日 18:30～ 学校運営協議会第4回議事録

○会長挨拶

高井戸小学校でのコロナ感染が増えているため、席の配置をなるべく離すようにする。

○校長挨拶

毎日感染者数が増えてきている。昨日メールにて配信した。熱中症にも配慮しつつ、無事に楽しい夏休みに入れるように対応する。

プールが6月の暑い時期から始まった。去年はほとんど入れなかったのが、子どもたちも元気に過ごしている。

○栄養士(二瓶真知子)より「給食・食育について」(スライド有り)

調理員は6:15出勤。まず朝礼、アレルギー対応のチェック、身だしなみのチェック等行う。

食器を確認し、調理は食材を包丁で手切りしているので、味もよく染み込む。

手間がかかるメニューも手作り(アジサイゼリーなど)。

みじん切りの野菜と肉を混ぜ、一昨日は棒餃子を一昨日は揚げた。

食中毒を起こさないように、85度以上になっているか、中心温度計で測る。

配色にも気を配る。

エプロン・着衣を工程ごとに変えている。

牛乳パックのリサイクル 各自自分で洗って開いてリサイクルしている。

アレルギー対応一何度も確認を重ねることで安全性を担保している。

まずは打ち合わせで確認し、誰のどのメニューの何を抜くか細かく確認した上で、調理中も確認する。

50種類以上アレルギー食材があり、間違いやすい。表示の色や食器の色を変えて対応している。

アレルギーと名前を書いた札をつけて、配り間違いを防いでいる。

台車にもアレルギー色の有無を表示。

コロナ対策として、担任が配膳する。当番は手袋着用で。多すぎても各自で勝手に減らしにいかない。当番や先生が対応する。

残菜チェック:どこが不味かったか調査し改善して再度出す9.2%が17.6%に減っている。5%まで減らしたい。

適時適温:牛乳サラダはギリギリまで冷やす

美味しさへの追求も大切にしている。

普段は捨てるネギの青い部分を麻婆豆腐に使うなどの工夫を行ったりしている。

子供の反応を大切にしており、栄養士は子供の体の様子も注意深くみている。

特色のある給食:お話給食・リザーブ給食・リクエスト給食・行事食(おはぎなど)

ランチタイムは、毎日配付。(メニューへの想いや豆知識など)

七夕メニューについて(天の川汁(素麺入り)クラスに1個星形にんじん、アナゴチラシは好評で大喜び)

出席者からの質問

土志田:アレルギー児童は何名?

→ピーナッツ/カシューナッツなどナッツ類入れると70人以上(1割近い)

アレルギー食は、個別に給食室で配膳して、個別で渡す、教室では配膳しない。

規模は大きい方なので、アレルギーの件数も多い。アレルギーは非常に多い。お米と煎茶以外、ほとんど全てのアレルギーがいる。

蘆塚:食材費の高騰はどうか?

→特に油が高騰している。よい油をこれまで2回であったのを3回使うようにしている。傷んだらすぐ捨てる。調味料も大切に使っている。見込みより少ない量を用意して、足りない分を足すようにしている。油も調味料も値段を下げると質(味)が落ちる。野菜の値段については八百屋さんや密に連絡を取り、高いものを減らしてその分他のもので補うなどの工夫をしている。

青木:どれぐらい前からメニューを考えるのか?

→アレルギー対応関連が時間かかるので、1ヶ月前には考えている。

鬼澤:食育的な活動は?

→牛乳が苦手な子が多い。牛乳についての啓蒙に力を入れている

○少人数算数指導について

わかる楽しさ大切にしている。指導要領、より詳しい表現に改訂。

自己調整学習サイクルを回せるようにしている。モニタリング、ペアラーニング、ノートは心の地図、ノートづくりの工夫、タブレットを使った学習 (ICT)、ロイロノート、学びの深め方、学習計画表、系統的・連続的指導について。

蘆塚：3割塾、5割、2割が分からない。できるできない分布はいつから？

→色々なテストなどで分析を重ねる。交流を通じて差を埋めている。ロイロノートを通じて交流。

鬼澤：個別かで進度に合わせた学習は、教え合いにより学び合いになっているのか。

→前向きになれるようにしている。何がうまくいくか分からないが、やりながら調整している。

土志田：タブレット活用習熟度、子供によって違うのか。

→スキルの差リタラシーの差がある。効果に影響する気がするが、配慮はしている。自分の考えを自分でノートに書くが①それを写真に撮るのが基本。分からないことはOKであることを伝え、声を上げて教えてもらう形をとっている。写真は低学年で使用。ロイロノートで共有したり交流したりしている。

鬼澤：学校によって違う？→違う

タブレット使用については、パイロット校のノウハウを生かしたい。

タブレットは手段であり、内容と交流が大事である。

鬼澤：ノートを作るところに、重きを置いているのは良い。期待がもてる。

○関係団体からの連絡

区民センターの方で色々 (望月)

9/17 40周年事業 (13時から) ご協力よろしく申し上げます。

秋にはセンター祭りがあり、ダンスで高井戸小の子供達の参加もある。

センター評議会委員ですが、任期満了が数名いますが後釜がない。

皆様のお仲間など近くの人で興味がある人がいたらぜひ頼みたい。

これまではコロナで全然イベントがなかったが、今年は増えてきた。

公募がないので人材の確保が難しい。

学校関係からも輪番制で入ってもらっているが、足りない。

内藤：どの団体でもボランティア人材が少なさには悩んでいる。

望月：センター協議会がたちいかなくなるので、なんとかしたい。

○次回のCS会合について

9/17 土曜授業の後で11時~12時半までには終わるようにする。

評議会の委員が子供の様子見ることは大切。

3年4年5年生の先生が発表する予定。

10時20分からの授業公開を自由に見て回ってもらったらよい。

8:30-10:30までPTAの運営委員会をやっている。